

令和元年度 9月補正予算の概要について

■ 9月補正予算

(1) 概要

一般会計は、既定の歳入歳出予算の総額に4億552万9千円を追加し、補正後の歳入歳出予算の総額を210億8,073万1千円にするもので、主な補正内容は下記のとおりです。

① 幼児教育・保育の無償化に伴う市単独の拡充による第3子以降副食費助成事業

② プレミアム付商品券事業（事業費の補正）

なお、集約の結果、歳入と歳出に差額が生じたため、財政調整基金繰入金を3億4,694万1千円減額することで収支を調整しています。

また、特別会計では、主に、平成30年度決算確定による前年度繰越金の補正などにより、総額5,745万6千円を増額する補正予算となっています。

(2) 主な歳出補正予算（一般会計）

① 幼児教育・保育の無償化に伴う市単独の拡充による第3子以降副食費助成事業

■低所得世帯及び第3子以降の副食費無償化 = 564万3千円（こども課・教育総務課・学校教育課）

→令和元年10月より、低所得世帯の全ての子ども及び第3子以降（※）の子どもの副食費（幼稚園等で提供されるおかず・おやつ代）を無償化します。

※本市では子育て支援の一環として、第3子の基準を国が定める基準から拡大し、対象者の範囲を広げます。

《その他》

□施設等利用給付事業（幼稚園、認定こども園等）= 4,568万1千円（学校教育課・こども課）

→国の政策として、令和元年10月より3歳から5歳までの全ての子どもの幼稚園、保育園、認定こども園等の費用を無償化するとともに、0歳から2歳までの住民税非課税世帯で保育の必要性がある子どもの保育所等の費用等を無償化します。

② プレミアム付商品券事業（事業費の補正）

■プレミアム付商品券事業（消費税増税対策）= 2億7,063万8千円（商工課）

→消費税率の引き上げによる低所得者・子育て世帯への影響を緩和し、地域における消費を喚起・下支えする対策として、プレミアム付商品券事業を実施します。

（販売開始は9月）

③ その他の主な歳出補正

■おためし地域おこし協力隊に関する経費 = 25万円（東市民生活課）

→2泊3日の宿泊を通じて、みどり市の魅力や地域おこし協力隊の活動内容を体験してもらい、地域おこし協力隊の増員及び交流人口の増加を図ります。

■臨時・特別給付金事業 = 62万1千円（こども課）

→所得税において寡婦（夫）控除の適用とならない未婚のひとり親に対し、支給対象者一人あたり一律17,500円を給付します。

■県営農地防災事業 = 933万円（農林課）

→市内の水利施設の老朽化に伴い、群馬県が事業主体として改修工事を行うもの。工法見直しにより事業費が増額となったため補正します。

令和元年度 9月補正予算の概要について

1. 一般会計

(単位：千円)

会計区分	補正前	補正額	補正後	備 考
一 般 会 計	20,675,202	405,529	21,080,731	

2. 特別会計

(単位：千円)

会計区分	補正前	補正額	補正後	備 考
太 陽 光 発 電 事 業	62,530	13,008	75,538	
鉄 道 経 営 対 策 事 業	50,758		50,758	
国 (民 事 健 康 保 険) (勘 事 業 勘 定)	5,868,405	0	5,868,405	歳入組み替え
国 (民 健 康 保 険) (診 療 所 勘 定)	115,447	△ 805	114,642	
後 期 高 齢 者 医 療	548,266	0	548,266	歳入組み替え
介 護 保 険 事 業 勘 定	4,417,634	58,815	4,476,449	
戸 別 浄 化 槽 事 業	4,940	△ 24	4,916	
簡 易 水 道 事 業	137,026	0	137,026	歳入組み替え
農 業 集 落 排 水 事 業	73,517	0	73,517	歳入組み替え
企 業 用 地 整 備 事 業	1,500		1,500	
下 水 道 事 業	1,023,854	0	1,023,854	歳入組み替え
富 弘 美 術 館 事 業	155,785	0	155,785	歳入組み替え
競 艇 事 業	129,451,369	△ 13,538	129,437,831	
合 計	141,911,031	57,456	141,968,487	

■繰越明許費

1. 一般会計

(単位：千円)

款	項	事業名	金額
9 消 防 費	1 消 防 費	消防設備整備事業	26,463